

## 上井地区自治公民館協議会 表彰式及び総会

令和7年2月2日(日)

令和7年度、上井地区自治公民館協議会表彰式及び総会開催おめでとうございます。

### 表彰受賞者への言葉 及び 受賞者としてのお礼

通算11年 総務7年、社会教養3年、産業土木1年

自治公民館活動を取り巻く課題

①今年市内の**加入率**が7割を切り、上井地区では57%台。社会教養部長を初めて受けた30年前には自治公民館加入率が90%を超えていた。任意団体として、その存在意義が問われている。3軒に1軒が未加入、このままで手をこまねいていると半分が未加入となると、自治公が地域の代表と言えるのかという危機的な状況です。議会でも加入促進条例の制定を求め、倉吉市では令和4年から**加入促進条例**を制定しました。しかし、**加入者は減少を続けています**。

②**役員のなり手不足・後継者づくり**も課題となっています。

役員名簿を見ても、館長さんをはじめ長年地域のために活動しておられる方がたくさんおられます。天神町でも役員が何年も続けている実態があり、「同じ役職は5年まで」という規約をつくり、今年、館長・副館長・総務がごっそり入れ替わりました。ここにおられる皆様には感謝申し上げると共に、一方では、後継者にバトンタッチする、変革を期待するということも必要かもしれません。

③**活動内容の検討・スリム化、重点化**（地域防災やサロンの開催等福祉活動）が大切となっています。また、自治公に加入することのメリット、未加入の方に加入しないといけないと思ってもらう仕掛けが必要となっています。

現状で、いくつか例を挙げると

○**ごみ**=ゴミステーションや自治公で決めた場所以外でもゴミを収集してもらえる

○**除雪**=加入してない家の前でも小型除雪機や委託業者の除雪はしないとだめ

○**防犯街路灯**=自治公の費用で設置しても利益は誰でも同じ

○**市報等**=未加入者にも配布される HP や LINE で必要な情報はわかる

○**交通災害共済**=手間がかかったけどその手間がなくなる～何のための事業なの？

・「●加入しても何かいいことがあるの？加入しなくても困ることはないじゃない。

まして、役員でもすると大変なこともあるようだ」～これでは加入率は下がる

④このような状況の中で、地域のためにとがんばっておられるのが皆さんです。

様々な課題を抱え、悪戦されていることだと思います。

誤解を恐れずにいわせて頂くと 行政も「任意団体だから無理も言えない」というスタンスではなく、加入促進条例を作ったのだから自治公と共に知恵を出し合い、地域の活性化・地域を維持するために**リーダーシップ**を發揮していく、**強い姿勢**をお願いします。

活力あるまちづくりと地域の発展のため、健康でご活躍いただくことを期待し、本日のこの会が、実のある会となることを祈念してご挨拶いたします。